



北海道苫小牧東高等学校

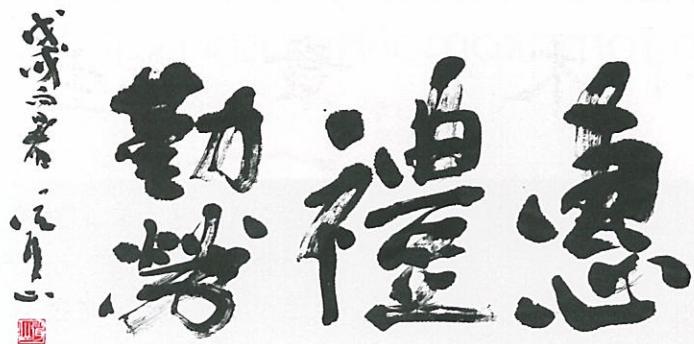
Hokkaido Tomakomai Higashi High School

むく東高



令和4年学校案内

校訓



昭和12年、苦中時代の渡辺富治初代校長が、「日々の生活の中で、報恩感謝（恵みに感謝する気持ち）こそ大切であり、その気持ちが礼儀や勤労となり生活の基礎となる。働く青年には進歩があり、礼儀正しい青年には向上があり、そのような人物こそ各分野のリーダーになれる」と考えたことから制定されました。

校章



雪形三叉結晶の「白三星」は校訓の
「恵・礼・勤労」の三大精神が象徴

校旗



校旗は濃い緑色（スクールカラー）
中央には校章を刺繡地の緑色で青春
の気と勇払原野を表現しています。

校風

文武両道
自主自律

本校では「学習にも100%、部活動にも100%」を掲げ、熱心に取り組むことを奨励しています。

また生徒会活動を始め、自発的に活動に取り組んでいます。制服はありませんが、華美に流れることはあります。素晴らしい出会いを通じて人間的に成長していきます。

校歌

渡辺富治作詞
高田東洋作曲
北海道勇払原野高等学校校歌
義久

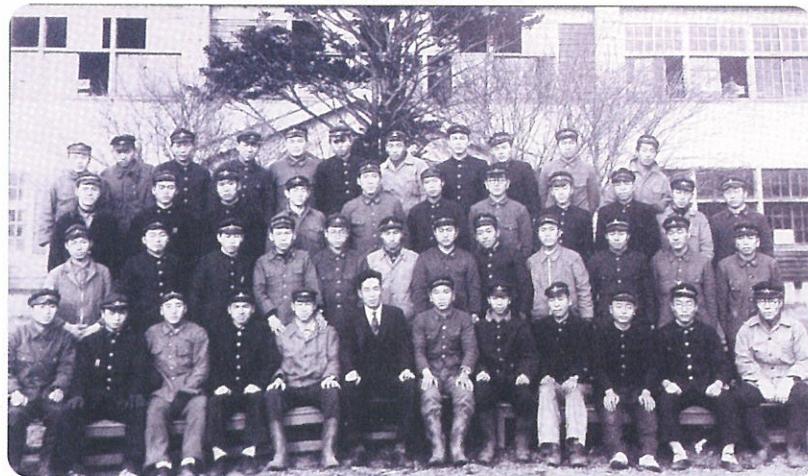
勇拂原野東遠く樽前
山姿崇し正笏の湖の
水清々太平洋の潮匂う
此の天地の正氣すと
我學校はここにあり
見よ海上は榮光無限
山川は尊しや景雲
は秀麗無比誠に深氣高
しや聞け朝夕の波音
不斷の生命を示す
恵みの樓と歎嘆う哉
學校の校訓是れ忠
星に象りてまきどんと
を表へーと誓ひて築
我等が志をもて記念せ
我等

渡辺富治初代校長が作詞。樽前山、勇払原野、太平洋に囲まれたこの大地に根を下ろし、そしてこの地で育まれてきた生徒達と汗にまみれ、土にまみれながら、校訓の礎となっている「勤労愛校の精神」を生徒とともに実践しよう、という願いのもとに作られました。作曲は、当時勤務していた音楽担当の酒井仁之進氏。昭和12年12月3日、初代校舎竣工式において初めて披露されました。

祝 2010年ノーベル化学賞受賞 鈴木 章 先生



創立80周年記念式典の様子



当時の写真～前から3列目、右から4人目が鈴木先生

Be gentle and ambitious

幸運にもめぐり合えないのです
努力しなければ
努力する姿勢が大切です

そのためには決して諦めずには
実現していくものです

自分で考えて
与えられるものではなく
希望や理想は



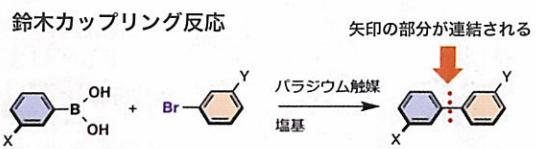
鈴木
章

本校昭和24年卒(高校一期)の鈴木章北海道大学ユニバーシティプロフェッサー・名誉教授は、2010年ノーベル化学賞を受賞しました。

同窓会(白三会)では業績と名誉をたたえ、記念碑を建立いたしました。

鈴木カップリング反応

極めて実用性の高い合成反応として世界中で広く認知されています。有機分子を連結する大変優れた反応で医薬品や液晶材料など、高い機能を持つ有機分子の合成に広く利用されています。科学技術の発展と、人類の幸せに貢献している優れた研究です。



■教育課程

限られた授業時数の中で、大学で学ぶにふさわしい学力を身につけるため、2学年から理型と文型に分かれて学習します。理型の中には医学部医学科や理系難関大を目指す人たちのための理型αコースがあります。幅広く教養を身につけ、自立した人を育てることを目標に、受験科目に偏りすぎないカリキュラムになっています。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32																	
1年	共通	現代の国語	言語文化	公共	数学I	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I 書道I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	LHR	総合探究
2年	理型/ α	論理国語 古典探究	古典研究 地理総合	地理総合 歴史総合	数学II	数学B	数学B	化学	物理 生物	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	LHR	総合探究	LHR	総合探究
文型	論理国語 古典探究	古典研究 国語研究	国語研究 地理総合	地理総合 歴史総合	数学II	数学B	数学B	数学B	物理 生物	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	LHR	総合探究	LHR	総合探究
3年	理型/ α	論理国語 古典探究	古典研究 古典探究	地理探究 政治・経済 発展数学	数学III 数学C	数学C	物理 生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	情報I	LHR	総合探究	国語探究 数学研究 応用英語	LHR	総合探究
文型	論理国語			地理探究 日本史探究 世界史探究	政治・経済 倫理	数学C	物理 生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	情報I					総合探究

*2、3年文型における「物基」は発展物理基礎、「化基」は発展化学基礎、「生基」は発展生物基礎

「時間的有效に使おう」

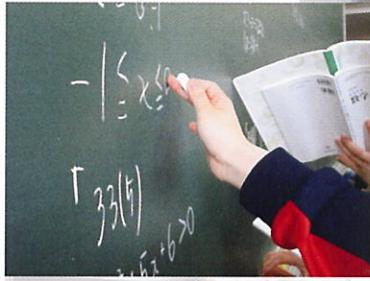


北村 彩心
(むかわ町立鶴川中出身)

高校での勉強を進めていくうえで、予習→授業→復習というサイクルを実践することが前提となります。しかし行事や部活動などがあるため、全ての教科を予習や復習する時間などありません。しかも、「テストがある時だけ勉強」という習慣がついてしまうと、学習の理解度が低くなってしまいます。

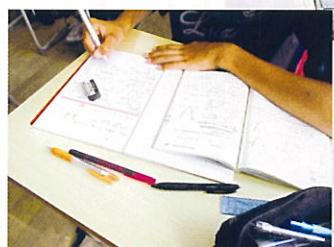
そこで大切なのは「数学に重点を置こう!」、「化学は予習に力を入れよう!」など各教科に合わせて時間や量、方法を工夫することです。このような学習の習慣を身につけることで、部活との両立も可能になります。また、ガタ高には分かるまで丁寧に教えてくれる先生方や、勉強に真剣に取り組んでいる高い志をもった仲間や先輩がたくさんいます。ガタ高には、勉強で不安になった時や、分からなくなったりした時に「人に頼ることができる環境」が整っているので、安心して学習に励むことができます。皆さんもガタ高で充実した3年間を送ってみませんか?

■授業



より活気があり、深い学びにつながるよう、多くの先生がグループ学習やディスカッションなどを積極的に導入しています。また、数学や理科、英語で少人数授業を行っています。

生徒一人ひとりの学びを広げ、深めるために、1人1台端末の学習環境を早期に整え、クラウドサービスを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進します。



試験

定期考査の他に、1, 2学年では長期休業明けに、英数国3教科の「実力テスト」を実施し、基礎基本の確実な定着を目指します。

理型αコース

授業で学ぶ教科・科目は「理型」と同じですが、より難易度の高い学習に取り組むために特別な講習を2学年で実施します。また、3学年では講話を聞いたり情報を交換し、グループ全体で難関校への合格を目指します。

■日課表

6時間授業			7時間授業		
登校	～	8:25	登校	～	8:25
SHR	8:30～	8:40	SHR	8:30～	8:40
1	8:45～	9:35	1	8:45～	9:35
2	9:45～	10:35	2	9:45～	10:35
3	10:45～	11:35	3	10:45～	11:35
4	11:45～	12:35	4	11:45～	12:35
昼休み	12:35～	13:15	昼休み	12:35～	13:15
5	13:20～	14:10	5	13:20～	14:10
6	14:20～	15:10	6	14:20～	15:10
SHR	15:10～	15:20	7	15:20～	16:10
			SHR	16:10～	16:20

■進路指導

	4月	5月	6月	7月	夏期休業	8月	9月	10月	11月	12月	冬期休業	1月	2月	3月
1年 学習・進路	学習オリエンテーション		保護者進路説明会 文理選択オリ	進学相談会 三者面談	夏期講習	医療職体験	メディカル講座 平常講習 文理選択希望調査	北大オーブン キャンパス	小論文講演会	平常講習	冬期講習	特別講習	(春期講習) 合格体験発表会	
2年 学習・進路		保護者進路説明会	進学相談会 三者面談	夏期講習	医療職体験		メディカル講座 平常講習	特別講習	平常講習	平常講習	冬期講習	特別講習	(春期講習) 合格体験発表会	小論文講演会
3年 学習・進路	保護者進路説明会	→ 平常講習	→ 三者面談 進学相談会	夏期講習		→ 大学入学共通テスト出願 公務員・一般就職試験開始	→ 大学入學共通アドスト出願 メディカル講座	→ 大学推薦入試開始			冬期講習	→ 国公立2次対策講習 大学入学共通アドスト 私立大一般入試	→ 国公立大前期試験 私立大一般入試	国公立大中後期試験

進路実現

個別指導

生徒の進路志望に合わせて、各教科で個別指導を実施しています。難関大学志望者については、毎年多くの生徒が教科担当の先生から個別に添削指導等を受けることで、進路実現を果たしています。



進路実現に向けた多様な進路行事

1 進路別説明会

2学年の後半に、進路志望別に分かれた説明会を実施し、進路実現に向けた意識の高揚を図っています。

2 ジョイントセミナー

全国の大学から講師の先生を招き、大学の講義を体験する取り組みを行っています。

3 合格体験発表会

現役合格を果たした先輩から、進路志望先の合格に向けた勉強法や学校生活の送り方等について話を聞きます。

4 医療職体験

地元の病院に協力をしていただき、医師・看護師・理学療法士・作業療法士・薬剤師の職業体験を実施しています。



5 メディカル講座

大学の先生を招き、医療職を目指す生徒に向けての講演等を行っています。

6 北大オーブンキャンパス

1学年の夏休みに、希望者を対象に貸切バスで北海道大学のオープンキャンパスに参加しています。(コロナ禍により2年間休止中)

模擬試験

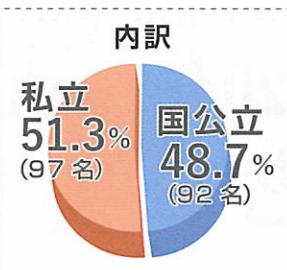
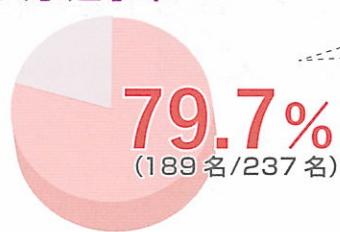
1学年から全国模試を全員受験し、全国における自分の実力を確かめます。模試結果をもとに、各教科担当からのアドバイスやHR担任と進路目標の実現に向けて個人面談を実施します。

夏季・冬季休業中、1、2学年は5日間、3学年は10日間の講習を実施しています。さらに平日の放課後に「平常講習」を実施します。

講習

■令和3年度進路実績

●4年制大学進学率



●現役国公立大学合格者数の推移



●令和3年度卒業生 大学合格者数

国公立大学【現役合格 103名(うち92名進学)】

【道内】

・旭川医科大学	1名	・北海道教育大学旭川校	3名	・釧路公立大学	5名
・小樽商科大学	3名	・北海道教育大学釧路校	2名	・公立千歳科学技術大学	4名
・帯広畜産大学	3名	・北海道教育大学札幌校	2名	・公立はこだて未来大学	4名
・北見工業大学	2名	・北海道教育大学函館校	8名	・札幌医科大学	1名
・北海道大学	9名	・室蘭工業大学	16名	・札幌市立大学	1名
				・名寄市立大学	5名

【道外】

・弘前大学	9名	・山梨大学	1名	・茨城県立医療大学	1名
・福島大学	1名	・信州大学	1名	・前橋工科大学	1名
・茨城大学	1名	・岐阜大学	1名	・千葉県立保健医療大学	1名
・群馬大学	1名	・京都大学	1名	・東京都立大学	1名
・埼玉大学	1名	・愛媛大学	1名	・富山県立大学	1名
・横浜国立大学	1名	・長崎大学	1名	・新潟県立大学	1名
・新潟大学	2名	・青森県立保健大学	3名	・都留文科大学	1名
・金沢大学	1名	・青森公立大学	1名		

私立大学【現役合格 309名(うち97名進学)】

【道内】

・旭川大学	1名	・千歳リハビリテーション大学	2名	・北海学園大学	50名
・札幌大学	14名	・天使大学	3名	・北海商科大学	1名
・札幌大谷大学	3名	・日本医療大学	12名	・北海道医療大学	14名
・札幌学院大学	15名	・藤女子大学	7名	・北海道科学大学	33名
・札幌国際大学	2名	・北翔大学	2名	・北海道情報大学	4名
・札幌保健医療大学	3名	・北星学園大学	26名	・北海道文教大学	15名
				・酪農学園大学	3名

【道外】

・盛岡大学	1名	・東京音楽大学	1名	・愛知工業大学	1名
・東北学院大学	1名	・東京農業大学	1名	・名城大学	1名
・獨協大学	1名	・東京理科大学	1名	・大谷大学	1名
・千葉工業大学	3名	・東邦大学	1名	・同志社大学	1名
・青山学院大学	2名	・東洋大学	6名	・立命館大学	4名
・桜美林大学	1名	・日本女子体育大学	1名	・龍谷大学	3名
・慶應大学	1名	・法政大学	4名	・追手門学院大学	1名
・駒澤大学	1名	・武蔵野大学	1名	・大阪芸術大学	1名
・昭和大学	2名	・武蔵野美術大学	1名	・大阪体育大学	1名
・専修大学	6名	・明治大学	2名	・関西大学	1名
・創価大学	3名	・立教大学	1名	・近畿大学	6名
・大正大学	1名	・立正大学	1名	・関西学院大学	1名
・大東文化大学	6名	・神奈川大学	5名	・奈良大学	1名
・中央大学	7名	・鶴見大学	1名		
・東海大学	11名	・金沢工業大学	2名		

■活躍する卒業生

祝 2020年 直木賞受賞 馳 星周 先生



1965年浦河町出身、1983年北海道苫小牧東高等学校を卒業。横浜市立大学文理学部を卒業後、1996年『不夜城』でデビュー。その後6回の「直木賞」候補を経て、2020年『少年と犬』で第163回「直木賞」受賞



少年と犬

主人公は「多聞」という一匹の犬、シェパードと和犬の雑種です。話は2011年・東日本大震災の半年後から始まります。多聞は仙台で中垣和正という男性に拾われます。和正は一時の幸せを感じますが、やがて和正に破滅が訪れます。多聞は和正の元を離れ、これ以後、何人かの人間の元を渡り歩き、交流を持ちます。多聞は不思議な魅力で、それらの人間たちに一時の安らぎと温もりを与えます。そして歴代の飼い主たちはみな多聞がいつも南の方角に顔を向けていることに気づきます。南に一体なにがあるのか。多聞は何を求め、どこに行こうとしているのか？



大澤 ちほさん(平成22年3月卒業)

経歴

1992年生まれ。
苫小牧東高等学校、苫小牧駒澤大学卒業後、株式会社ダイナックス入社。
アイスホッケー女子日本代表として、U18世界大会出場3回、世界選手権出場8回、アジア大会出場2回、オリンピック最終予選出場3回、オリンピック出場3回(2014ソチ・2018平昌・2022北京主将)。

私の志望理由は、“制服がない学校”という安易なものでしたが、入学してみると魅力に溢れた学校で、本当に楽しい3年間を過ごすことができ、校風として掲げられている自主自律と文武両道の精神は、自然とここで学びました。

在学中は、夢や目標に向かって努力している多種多様な同級生・先輩後輩・先生たちが周りにいて、たくさんの刺激を受けていた毎日でした。周りのみんなのおかげもあり、在学中からアイスホッケー日本代表としてプレーすることができ、高校3年間は自分の人生にとって、自分自身を成長させてくれた貴重な時間だったと感じています。

卒業した今でも、東高関係者とは繋がりも多く、いつ誰に会っても暖かい雰囲気になれるところも東高の魅力の1つだと思います。

偉大な先輩方がたくさんいるここ東高の卒業生であることは、私にとって誇りですが、私も後輩や先輩卒業生の皆様に刺激を与えられるような人間になれるよう、これからも努力していきたいと思います。

後藤 優花さん（令和2年3月卒業）

北海道大学 文学部
苫小牧市立明野中学校出身

ガタ高は勉強や部活だけではなく行事にも全力で取り組む学校なので、1つ1つの行事がとても充実しています。学校祭ではクラス企画を自分たちで1から考えたり、夏季体育大会や冬季体育大会では種目をアンケートで決めたり…などの行事も思い出がたくさんできます。

また、部活や勉強だけではなく、日常生活でも刺激をくれるたくさんの仲間や、困ったときに全力でサポートしてくださる先生方に出会うことができるというのもガタ高の魅力だと思います。

わたしは正直、なんとなくガタ高を選びました。ですが、卒業する時には「ガタで本当に良かった」と思うくらいガタ高が大好きになりました。それくらい魅力にあふれた学校です。

人生で1度しかない高校生活、ガタ高なら「全部楽しみたい」が実現できると思います！



亀尾 隼汰くん（令和3年3月卒業）

京都大学 工学部電気電子工学科
むかわ町立鵠川中学校出身



「将来の夢がない」「どこの高校に行けばいいかわからない」などと思っている人にガタ高を強くおすすめします！夢がないうちは勉強して備えておくことが一番大切なですが、その点ガタ高では環境的に一定の勉強量は確保しやすいと思います。こう聞くと勉強一筋な感じがして心配になってしまう人もいるかもしれません、案外そうでもないです。まさに「文武両道」、ほぼ全生徒が部活動に所属して勉強以外に(そして勉強以上に？)熱中できるものを持っています。やりたいことが思う存分にできるんです！

ちょっと真面目な感じになってしましましたが、ガタ高、そんなに堅い高校じゃないです！というかめちゃくちゃ楽しいです！何より学校祭。これが本当にすごくて、コロナウイルス感染症の影響がなければ、本来は屋台を出したり、演劇したり、お化け屋敷作ったり……色々な企画を実現することができます。さらにガタ高は体育大会が夏と冬で計2回開催されます。こんな高校はなかなかないと思います。とにかく楽しいイベントも盛りだくさんで、勉強等のやるべきこともきちんとやる。だからこそみんなに自由が保証される、とてもステキな高校です！きっと「ガタ高に入って良かった～」と思えるはずです。人生一度きり、思い切ってガタ高にチャレンジしてみてください！！

山岸 優太くん（令和4年3月卒業）

京都大学 理学部
苫小牧市立光洋中学校出身

ガタ高は行事が充実しています。なんと体育祭は夏と冬に二回もあります。嬉しいですね！とても盛り上がって、全力で楽しめます。学校祭も、クラス一丸となって催し物を決め、受賞目指して、みんなで協力して準備します。色々なことができてかなり自由度が高いと思います。今はコロナで色々制約があるとは思いますが、そんな中でも、きっととても楽しい学祭を経験できるはずです。そして素晴らしい思い出として記憶に残るものになるはずです！

勉強面では、ガタ高の生徒は大学に進学する人が多く、先生方が三年間支えてくださります。分からること、困ったことがあれば、ぜひ頼ってください。きっと助けになってくださいます！

そんな感じで、とっても良い学校だと思います！ぜひガタ高に来て、全力で青春してください！



■年間行事

- 始業式
- 入学式
- 対面式

4月



5月



6月

- 憲法講話
- 前期壮行会
- 生徒総会
- 公開授業
- 前期中間考査

7月



8月



「がた高生活に
行事は欠かせない」

学校生活に彩りを加える生徒会行事。本校では生徒会執行部の生徒が中心となって運営しています。

「勉強」だけでは身につかない協調性や企画力を行事を通じて養っています。

11月

- 後期中間考査
- ジョイントセミナー
- 後期壮行会

9月

- 前期期末考査
- 生徒会長選挙
- 強歩大会



12月

- 進路別説明会
- 冬期講習

10月

- 2学年見学旅行

1月

- 大学入学共通テスト

3月

- 卒業式
- 冬季体育大会
- 修了式



2月

- 1学年宿泊研修
- 学年末考査



■部活動



「学習にも100%。
部活動にも100%」

本校には全道的には珍しいアイスホッケー部など、多様な部活動があります。勉強の手を抜かず、全力でチャレンジする精神力・忍耐力を身につけます。

部・外局(令和4年5月現在)

体育系

硬式野球 軟式野球 アイスホッケー
テニス ソフトテニス 陸上 バレーボール
少林寺拳法 バスケットボール
バドミントン 卓球 剣道 柔道 弓道
サッカー 空手道

文化系

科学研究 合唱 書道 茶道 写真
吹奏楽 美術 演劇 ボランティア

外局

新聞局 放送局 図書局



部活動加入率
85.2%

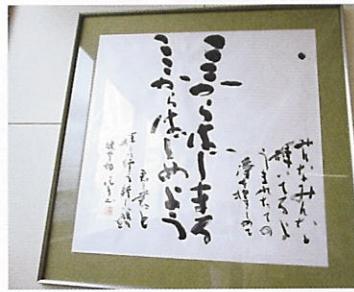
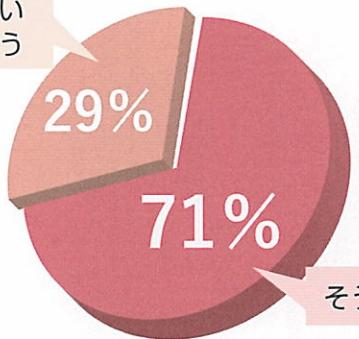
■学校生活満足度

Q.

お子様を本校に入学させてよかったですと感じていますか。

学校改善のための評価アンケートの結果、100%の保護者の方から「お子さんを入学させてよかったです」という評価をいただいております。

だいたい
そう思う



●卒業生保護者の声

高校に一番、二番…という順位なんかありません。皆さんに行きたい、と思う高校こそが一番です。それでも、私が心から本気でお薦めするのは苫小牧東高校です。それは、卒業生にノーベル化学賞受賞者や直木賞受賞作家がいたりオリンピック出場選手が多数いる、文武両道の高校だからではありません。世間的には無名であっても「自分自身と闘いながら、輝く生徒たち」が自慢です。そして、あえて私はこの中で一番の自慢をお伝えしたいです。それは苫小牧東高校の教員の方々です。学校の飛躍と歴史を築き、支え続けている一番の力だと思っています。誠実で真っ直ぐな教員がバトンをつなぐかのように苫小牧東高校の教育を支え、成長させてくれているのです。

皆さん、どうか苫小牧東高校を目指し、先生方を信じて、「どんな時代がきても大きな夢を持てる人」になってください。皆さんの挑戦の先に、素敵な未来が必ず待っています。

(令和2年3月卒業 谷村風哉くん父 琢哉様)

あれこれ思い悩む受験先の決め手は、親でなくOBの塾の先生が、娘の自立的な性格を見極め、勧めて下さったことでした。

入学し、思いがけず顧問の先生にお声掛け頂き書道部へ。特に学校祭等でのパフォーマンスは圧巻の一言！何でも話せる友人も出来、卒業後も何かとお付き合いしているようです。チア同好会にも入り、楽しく取組むものの同学年は娘だけ。後輩がない時期もあり、自分の代で消滅？と不安であったと想像します。友人に助つ人を頼み、なんとか学校祭に参加などしている内に徐々にメンバーも増え、振付練習に苦労しつつ「これぞ青春」と思わせる活動、無事バトンを渡すことが出来ました。

各先生方には勿論、ガタ高の校風にも大いに刺激を貰い無事卒業。何年か経って、コロナ禍で忘れられない年だったねーって、先生方含め笑って同窓会で再会することを親も願っております。

(令和3年3月卒業 高橋乃愛さん母 道様)

●生徒会長からのメッセージ



平目 翔琉

(苫小牧市立青翔中出身)

高校について考える皆さんに生徒会長の私から言わせてください。「『勉強』、『行事』、『部活動』。どれを取ろうか悩んだら、全部取ればいいじゃない。」と！

実際、それを可能にできる学校が、ここ苫小牧東高校です！豊かな緑に包まれたきれいな校舎で、自由な校風のもと、素敵な仲間や先生たちに囲まれ、自分のやりたい事に全力で取り組める…。ここにはそんな環境が整っています！

「勉強」では、毎年多くの生徒が国公立大学へ、さらには難関大学へも多数進学することから、胆振東学区で「トップ校」の地位を確立しており、「行事」では、学校祭はさることながら、夏季体育大会、冬季体育大会、強歩大会など、多様な行事が学校生活を彩ります。さらに「部活動」では、今年度もインターハイ出場権を獲得した部活動があり、輝かしい成績をあげています。

東高校の校舎を上から見ると、見えてくるのは『可』の字。東高校には何でも可能にできるポテンシャルと、エネルギー、そして高いプライドがあります！ぜひ、そんな苫小牧東高校で、欲張りな高校生活を送ってみませんか？皆さんの挑戦をお待ちしています！

■入学者選抜と進路指導

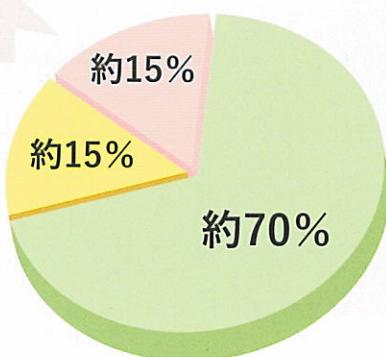
一般入試 選抜方法 募集人員 240名

入学者選抜に当たっては次に示す3つの方法で合格者を決定します。

- 学力点と学習点を同等に取り扱う選抜 募集人員の70%程度
- 学習点を重視した選抜 学力点:学習点 = 4:6 募集人員の15%程度
- 学力点を重視した選抜 学力点:学習点 = 10:0 募集人員の15%程度

学習点を重視した選抜
学力点:学習点 = 4:6

学力点を重視した選抜
学力点:学習点 = 10:0



学力点と学習点を
同等に取り扱う選抜
学力点:学習点 = 5:5



●現1年生からメッセージ



前川 彩葉

(苫小牧市立開成中学校出身)

「やりたいことを実現できる高校」

私は経験を積み、自分のレベルを上げるために東高校を受験しました。東高校は文武両道、自由な校風で知られ、自分のやりたいことを実現させるのに適した高校だと考えました。「好きなことや、やりがいのあることを見つけて」という思いも、この学校を選んだ1つの理由です。

私は受験生の頃、入試の過去問とワークを中心に勉強しました。過去問を解くことで、出題傾向を掴んだり、時間配分を考えたりすることができます。また、苦手科目の中でも、特に苦手な範囲をワークで集中的に勉強しました。わからないところはそのままにしないことを常に心がけていました。

高校では、授業のスピードが速く、内容も難しくなりました。私はいま、生徒会執行部に所属しています。高校の生徒会活動は、中学とは異なり、生徒主体で行事の運営などを行います。私にとって、どれも大変な活動ばかりですが、とても達成感があります。勉強との両立が難しいときもありますが、それにもまたやりがいを感じています。学習面でのスキルアップはもちろんのこと、新しいことに挑戦できる場として、東高校はとても充実していると思います。



高橋 陸斗

(苫小牧市立明野中学校出身)

「全力で取り組める環境」

僕が東高校を選んだ理由は、この高校は文武両道で勉強と部活もどちらも全力で取り組める環境が整っているからです。

僕が受験生の頃に行った勉強方法は、参考書などを使いながら、過去問を含めいろいろな問題を解きました。そして、そこで間違えた問題は自分の力で解けるまで徹底してやりました。暗記系の教科は、毎日就寝前と起床後には必ず勉強するようにしていました。英語のリスニングは1.5倍など、いつもより速いスピードで聞いていました。受験が近づいてから、新しい参考書などは使わずに、今までやってきた参考書をもう一度復習するなどして勉強に取り組みました。

東高校に入り、勉強は今までよりも難易度が上がりました。それでも先生たちはみな面白い方ばかりで、私自身、楽しくしかも向上心を持って授業に取り組んでいます。コロナ禍で制限されていることはまだまだありますが、楽しい学校生活を送っています。

■ガタ高の歴史

～苦中から東高へ 3万人の青春「80年物語」～

町民の厚い要望から町立苫小牧中学校が設置

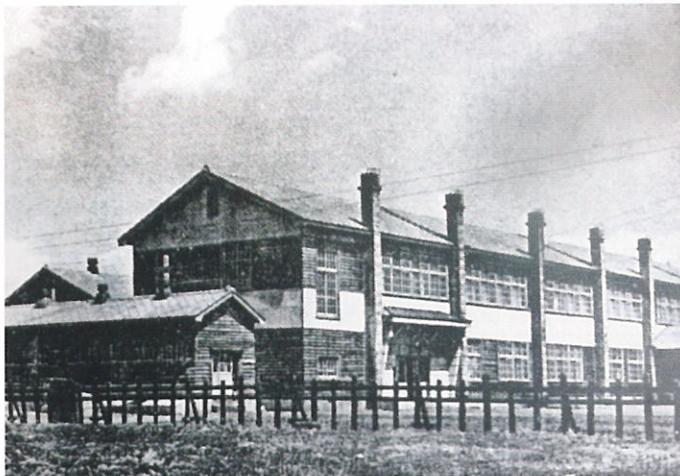
昭和10年になって中学校設置運動が起ったものの、道庁の財政状況は極めて悪く、府立中学校の設置は無理であった。しかしながら中学校設置に対する町民の要望は高く、昭和12年1月2日、満場一致を持って中学校の設置が町会で可決された。その後3月17日付けをもって文部大臣より町立苫小牧中学校設置の認可が下りた。このスピード決定に町民は満足と感激を新たにした。そして4月22日東小学校で開校式が行なわれた。

当時の校歌が脈々と続く

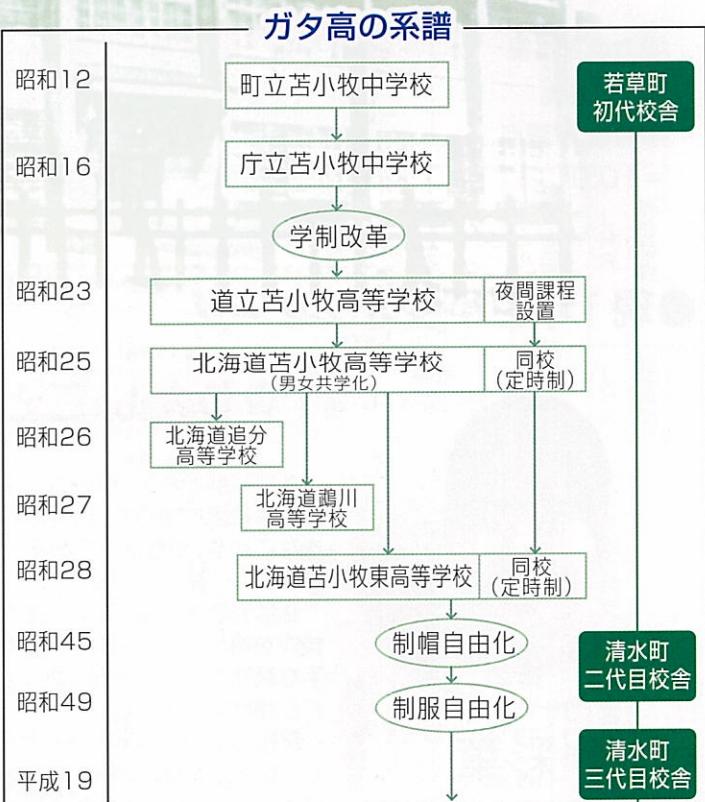
昭和23年学制改革により、苫小牧高校への改称。その後、昭和28年に苫小牧東高校に改め現在に至っている。また、学制改革により旧制中学から新制高校に変わった際に校歌を変更した学校も多いが、本校は学校形態が変わっても、若干の歌詞の変化こそあれ、開校当時の校歌が現在に続いている。

制服自由化

昭和45年、制帽の着用が自由化され、その流れを受け継ぎ昭和47年3学年有志により「制服を考える会」が発足した。数多くの討議の結果、昭和49年2月16日の生徒総会で「制服自由化」を賛成462票、反対332票で可決した。3月26日には学校側から回答がなされ、同意する形となった。その際、「学習にふさわしい服装・機能的で通学にふさわしい服装・華美にわたらず清潔な服装」の注意事項が付け加えられた。



初代校舎 ネズミが「ガタガタ、チュウチュウ」騒いでいた。これこそ「ガタ中(高)」の由来。



2代目校舎

■ガタ高 Q & A



どのような制服ですか？
お金はかかりますか？



本校には制服がありません。私服になります。体育用ジャージや部活動ジャージなどを上手に使い、あまりお金をかけないようにしています。



どのような学校に進学していますか？



道内外の国公立大学・私立大学に進学しています。進学だけではなく公務員や民間企業に内定をもらう生徒もいます。詳しくは本校ホームページをご覧ください。



定期考査の時期と回数はどのようにになっていますか？



前期中間考査(6月上旬)、前期期末考査(9月上旬)、後期中間考査(11月下旬)、学年末考査(2月下旬)の年間4回の定期考査があります。



学校祭では、どのようなことをしますか？



学校祭では、クラスPR発表、クラス企画(食品・ステージ・自由)、学級旗作成、有志発表などを行います。PTAによるバザーも行われます。



部活動加入率はどれくらいですか？



部活動加入率は約85%です。多くの部活動が全道大会、全国大会へ出場しています。



授業時間はどうなっていますか？



1コマ50分で6~7時間授業です。1~2年で週1度7時間授業があります。努力を継続し、学力を向上させる生徒が多いです。



通学手段はどのような方法がありますか？



JR、バス、自転車、徒歩で通学しています。JR利用者は100人以上います。通学時間は様々ですが通学に1時間以上かかる生徒もいます。



体育大会では、どのような種目がありますか？



体育大会は、夏季(8月下旬)と冬季(3月中旬)の2回行います。アンケートにより種目を決定します。冬季大会では苫小牧伝統のアイスホッケーを行います。





北海道苫小牧東高等学校

〒053-8555 北海道苫小牧市清水町2丁目12番20号

TEL:0144-33-4141 FAX:0144-33-4143

HP <http://www.tomahigashi.hokkaido-c.ed.jp/> (ホームページにアクセス)

